

# 令和5年度 小谷中学校部活動の方針

小谷村立 小谷中学校

## 目標

- 部活動を通して己を鍛える生徒を育てる。
- 練習に励んだり、大会に参加したりするなかで仲間意識や友情を深め合える生徒を育てる。
- 活動を継続する根気強さと目標達成に向けてやり抜く喜びを持つ生徒を育てる。

## 本校の運営方針

- 休養日の設定
  - ・平日の放課後の練習時間は、2時間程度とする。平日の朝の活動は行わない。
  - ・水曜日は終日休業日とする。
  - ・大会1ヶ月前の延長部活動については、校長の許可を得て実施する。
  - ・休日の部活動については、土日どちらかと1日のみとし、練習時間は3時間程度とする。
  - ・大会等への参加により、土日の両日活動する場合は、休養日を他の曜日で確保する。
- 地域の社会体育活動との連携または区別
  - ・社会体育として活動している剣道・水泳・バドミントン・柔道・野球については、校務分掌に担当を位置付け、必要に応じて中体連関係大会のみ引率を行う。大会の申し込みや引率計画については、外部指導者と連絡を取り合って進める。
- 長期休業中の活動方針
  - ・できるだけ平日に活動を行う。また、練習日数は生徒の疲労や学習時間の確保を考慮して休業日数の3分の1を超えないように配慮する。
- 大会等への参加方針
  - ・引率計画を保護者と全職員に事前に配付する。
    - <参加予定大会日数> ・陸上部；中体連主催4回 その他3回程度
    - ・吹奏楽部；連盟主催2回 その他2回程度
    - ・スキー部；中体連主催2回 その他各セッションによる

## 指導体制の工夫

- 複数顧問体制により1人の負担軽減
- 部活動指導員の活用（R4～）
- おたり総合型地域SCとの連携による部活動の地域移行（R5から順次施行）

## その他

- 年度当初の参観日に今年度の部活動における活動方針について、保護者向けの説明を行う。